



もっと、くわしく
見てみよう!

職場見学可能です

? 信号機や道路標識は、どんな会社が設置しているの?

私たちがのような設備工事会社が、安全で信頼できる交通システムを支えています。

交差点にある信号機や、制限速度や止まれるの標識、それに横断歩道の白いライン……。車がスムーズに走れたりみなさんが安全に歩けるよう、道路の交通安全施設を作ったり整備したりしているのが、私たちの会社です。ほかにも鉄道信号設備の施工や、道路などの電気工事も行っています。みなさんの身近なところで交通の安全を支える、縁の下の力持ちとして社会に貢献しています。



? どんな工事をしているのかな?

道路や鉄道などの交通安全設備、電気設備など公共建設工事を行っています。

交通信号機設置工事



交差点のほか商業施設や学校など人の出入りの多い場所に、交通信号機や歩行者用信号機を設置します。

道路標識工事



行き先や距離を知らせる案内標識と、制限速度や駐車禁止、止まれなどの規制標識。2種類の標識を設置します。

道路標示工事



車がスムーズに走るためのセンターラインや外側線、歩行者の安全を守る横断歩道などがあります。

鉄道信号工事



鉄道の安全を支える専用の信号機や、踏切警報機、遮断機などの設置工事を行います。

電気工事・電気通信工事



国道や河川などを監視するための道路照明設備や道路情報板設備、CCTVカメラなどを設置します。

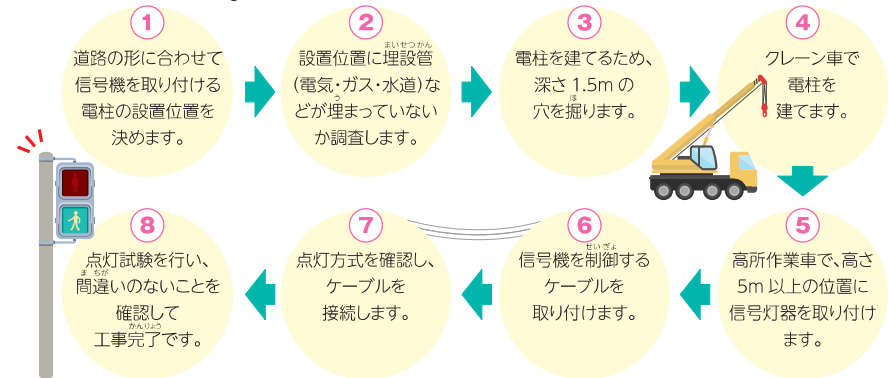
高速道路保全工事



高速道路をより安全・快適にするための設備工事や維持補修工事を行います。

? 信号機が設置されるまでの流れを教えてください

一連の工事の流れをご紹介します!



? 社員の仕事や役割、働き方は?

工事をを行う部署は大きく4つに分かれています。

工事部 交通システム課

交通信号機の設置工事などを担当します。

工事部 道路設備課

道路標識や道路標示などの工事を行います。

工事部 電気通信課

電気工事、電気通信設備などの工事を行う部署です。

工事部 鉄道課

鉄道の安全運行を支える各種工事を行います。

point 信号機工事にはこんな資格が必要です!

- 電気工事士(第1種、第2種)
電気工事の作業をするのに必要です。
- フルハーネス特別教育
高い所からの転落事故を防ぐための講習の受講が必要です。
- 小型移動式クレーン運転技能、高所作業車運転技能、玉掛け技能
危険を伴う作業なのでそれぞれの技能講習修了が必要です。

社会貢献活動として会社の長を生かした活動を行っています。

- 公共施設駐車場の区画線工事
- 交通信号用の車両灯器の寄贈
- 高所作業車を活用した窓清掃、樹木伐採、草刈り作業など

働く人の声を聞いてみよう!

Q&A

【1日のスケジュール】

<p>工事部 道路設備課 矢崎 竜生 さん</p> <p>Q.担当しているお仕事は? 高速道路の可変式速度規制標識(天気や道路状況に合わせて自動的に規制速度が表示されます)の、設備の更新工事を主任技術者として担当しています。</p> <p>Q.仕事で大切にしていることは? 協力会社さんと一緒に仕事をしていますので、気持ちよく仕事を進められるよう、現場で作業している方たちとのコミュニケーションを大切にしています。</p>	<p>8:00 / 出勤、朝礼 (作業前ミーティング)</p> <p>8:30 / 現場作業 (調査、測量、各工程の写真撮影)</p> <p>12:00 / 昼休み</p> <p>13:00 / 現場作業 (各工程の写真撮影、確認作業、打ち合わせなど)</p> <p>16:30 / 作業終了、後片付け</p> <p>17:30 / 帰社、書類作成、翌日の準備</p> <p>19:30 / 退勤</p>	<p>工事部 交通システム課 花田 純也 さん</p> <p>Q.この仕事を選んだ理由は? 日常の中で見かける信号機がどうやって設置されているのが興味がありました。電気・土木・通信などさまざまな知識と技術が必要なので、交通の安全のために日々勉強です。</p> <p>Q.仕事でうれしかったエピソードは? 信号機の設置に自分が携わった交差点を通った際、この信号機は「ババが付いたんだよ」と言ったときに子どもたちが「すごい」と喜んでくれたのはうれしかったです。</p>
--	--	---